

私達島原市民は「眉山トンネル中止と島原中央道路計画見直し」を要望します!!

湧水は島原市民全ての共有財産です。未来の子供たちに、かけがえのない自然ときれいで豊かな水を残す為に、皆様のご理解とご協力をお願いいたします!!

島原の水を守る会 世話人 清水康裕 (連絡先 63-6270)

猪原信明 (連絡先 62-3117)

現在、島原市では国の直轄事業として「島原中央道路」の建設が開始され「眉山」の中央部に長さ約1kmのトンネルが2本掘られる計画です。しかしこの事業に関して、行政は(トンネル工事による湧水への影響)を疑問視、不安視している多くの市民の声に反し、説明会や公開討論会を開催しませんでした。

島原市は主に「眉山やその後背地」からの地下水を、上水道として使用しています。他に大きな川やダムはありません。工事にあたり、国は「地下水への影響は100%安全とは言えない」と明言しています。現に全国各地でトンネル工事による周辺の地下水の減少や枯渇が多く報告されています。

「眉山トンネル中止と島原中央道路計画見直し」の理由は以下の3点です。

- ① 島原湧水を育む“眉山”は市民の命を支える水瓶です。島原の自然環境保全のため、安全性が保障されないトンネル工事は中止・見直しを検討すべきです。
- ② 世界ジオパーク認定の条件の中には、島原湧水源も貴重な自然財産として位置づけられています。行政がこれをないがしろにする事には大きな矛盾があります。
- ③ 医療・介護や社会福祉の財源確保のためにも、巨額の費用がかかる「トンネル道路」ではなく、費用が約1/4で済む「地上道路」への見直しを要望します。

お名前	ご住所

*ご署名は国土交通省大臣に提出します。それ以外の目的には使用しません。

*署名用紙が不足する場合は、コピーしてご署名をお願いします。